

# 教育と文化

みなで  
考えよう  
同和問題  
人権・No. 248

このコーナーは、隔月のシリーズで掲載しています。これを手がかりに、家庭で人権・同和問題について話し合ってみましょう。

## 桃太郎が教えてくれたこと

多くの人に親しまれている昔話『桃太郎』を、鬼の視点から描いた本に出会いました。『鬼は悪者』という先入観を持たずに読むことで、桃太郎が鬼たちの命や財産を奪う『侵略者』に見えてきたから驚きです。勸善懲悪のイメージが音を立てて崩れました。

さて、新型コロナウイルス感染症の流行により緊急事態宣言が発令されたときは、営業を続ける店舗に張り紙をして脅したり、他県ナンバーの車に傷をつけたりするなど、自粛要請に応じていないと思われる人を『悪い人』とみなした心ない行為が見受けられました。また、インターネット上では、一方的に『悪役』とみなした人に対する誹謗中傷や、デマの拡散、個人情報報について書き込みが行われるなど、深刻な社会問題となっています。

これらの行為に共通するこ

とは、SNSなどで形成された「みんなが言っているから」という風潮を後ろ盾にした、匿名による暴力だということです。注意を促したり助言したりすることは大切なことですが、行き過ぎた正義感で異なる考えの人を排除したり、人権や命を奪う行為は絶対に許されません。

『正義』の反対は『悪』ではありません。このことを踏まえると『正義』は一つに限定されるものではなく、価値観と同じように人の数だけ存在することが見えてきます。しかし、いかなる『正義』にも、人の幸せを奪う権利はないのです。大切なことは、周囲の声を鵜呑みにせず、相手の気持ちや自分を置き換えて想像し、客観的な視点で考えることではないでしょうか。昔なじみの桃太郎が、もう一度大切なことに気付かせてくれました。

# 郷土の文化財

伊万里の城館跡シリーズ②⑤

● 問合先 生涯学習課文化財係 ☎ 12662

## 吉野城跡

吉野城跡は二里町中里字米ノ山、有田川の左岸、標高約94㍎の丘陵頂部に立地する中世の山城です。

丘陵先端付近の最高所には南北約10㍎、東西約30㍎の平坦面があり、主郭と考えられます。主郭の西辺には高さ0.5㍎の土塁状の高まりがあり、その西側には上幅約4㍎、深さ約2㍎の堀切が設けられています。堀切の対岸にも土塁状の高まりがあり、その向こう側には自然地形を利用した平坦面が確認できます。

1384年（永徳四年）の『下松浦住人一揆契諾状』にある、『ありたのよしの若狭介』がこの地域に係する氏族と考えられますが、実際に居城としていたかは不明です。また、唐船城（有田町）の城主である

有田氏の支城とも伝えられています。

吉野城跡は所在する丘陵の周りに市道がありますが、丘陵そのものへ入る道は無く、急斜面に囲まれ、現地での見学は危険ですので控えてください。



↑ 吉野城跡位置図